

连续11年名列各大书店销售排行首位

NH 新佳禾教育
New Harvest Education

2018年第17次修订

新日本语能力测试

真题全解

N2

2012-2017.12

真题考点整理

崔崧 / 主编

本书在整理2012-2017.12月真题考点的基础上，以原题考点为基础编列题目，其中2017年之前每年编列一套，2017年开始每年编列两套，以最大程度地还原考试原题，帮助考生熟悉题型、知晓难易度，迅速提高，通过考试。



东大学出版社
EAST UNIVERSITY PRESS

新日本语能力测试真题全解·N2

(2012—2017.12)

主 编 崔 崑



东南大学出版社

SOUTHEAST UNIVERSITY PRESS

· 南京 ·

内容提要

本书将2012—2017年的7套N2真题归纳整合,并提炼出历年真题的关键考点,融入整合题目中,目的是帮助考生知晓近年来考试的侧重点,以把握趋势,在强化训练的基础之上熟悉题型,提升能力,并通过详略得当的解析帮助学习者在短时间内掌握要旨,顺利通过考试。

图书在版编目(CIP)数据

新日本语能力测试真题全解·N2 / 崔嵬主编. — 南京: 东南大学出版社, 2018. 3
ISBN 978-7-5641-7653-2

I. ①新… II. ①崔… III. ①日语—水平考试—题解
IV. ①H360.41-44

中国版本图书馆CIP数据核字(2018)第037627号

新日本语能力测试真题全解·N2

主 编	崔 嵬	责任编辑	刘 坚
电 话	(025)83793329 QQ:635353748	电子邮件	liu-jian@seu.edu.cn
出版发行	东南大学出版社	出 版 人	江建中
地 址	南京市四牌楼2号	邮 编	210096
销售电话	(025)83794561/83794174/83794121/83795801/83792174 83795802/57711295(传真)		
网 址	http://www.seupress.com	电子邮件	press@seupress.com
经 销	全国各地新华书店	印 刷	虎彩印艺股份有限公司
开 本	700mm×1000mm 1/16	印 张	20 字 数 387千字
版 次	2018年3月第2版	印 次	2018年3月第1次印刷
书 号	ISBN 978-7-5641-7653-2		
定 价	40.00元		

* 未经许可,本书内文字不得以任何方式转载、演绎,违者必究。

* 东大版图书,如有印装错误,可直接向发行部调换,电话:025-83791830。

前 言

《新日本语能力测试真题全解》(N1、N2、N3)系列辅导用书系在分析新日语能力测试历年真题的基础上,详细解析了日语能力测试的命题特点、解题技巧等。本系列丛书的特点主要有:第一、在对每一年的考试真题进行解析的基础上,分析了能力考试真题的命题变化及趋势,并指出了应对方法;第二、具体到每一小题,均详细分析其考点,并力求举一反三,以帮助考生以不变应万变,触类旁通,有效解决同类问题;第三、解析详略得当,能帮助考生有效提升学习效率。

《新日本语能力测试真题全解》系列辅导用书为作者在总结多年的教学和辅导经验的基础上,并在对历年能力考试真题进行归纳分析的基础上,以**实考题考点为“题眼”**精心编写而成,且每年均会根据考试的变化及时修订,以保证考生能够获得最新的、最有效的信息。本系列丛书在编写过程中,王红、刘佳、卑琳、田秋月等负责搜集历年的能力考试真题,并按照本书编写要求进行归类,陈贵男、赵志清、蔡晓苏、孙玉梅、陈姗姗、王红等对归类的能力考试真题进行汇总,再按照能力考试的要求将汇总结果重新编写,此外,该团队还进行了音频的整理工作,在此一并表示感谢。本书的听力音频可通过扫描封底的二维码下载或在线播放,也可从封底提供的网址下载。

编 者

2018年3月

目 录

2012 年真题(整合新题型)	1
试题解答解说	19
2012 年真题(整合新题型)答案	44
2013 年真题(整合新题型)	45
试题解答解说	65
2013 年真题(整合新题型)答案	88
2014 年真题(整合新题型)	89
试题解答解说	109
2014 年真题(整合新题型)答案	132
2015 年真题(整合新题型)	133
试题解答解说	151
2015 年真题(整合新题型)答案	176
2016 年真题(整合新题型)	177
试题解答解说	194
2016 年真题(整合新题型)答案	220

2017 年 7 月真题(整合新题型)	221
试题解答解说.....	234
2017 年 7 月真题(整合新题型)答案	267
2017 年 12 月真题(整合新题型)	269
试题解答解说.....	287
2017 年 12 月真题(整合新题型)答案	312

2012年真题（整合新题型）

言語知識（文字・語彙・文法）・読解

問題1 _____の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- 1 Aチームは決勝戦で敗れてしまう。
1 たおれて 2 やぶれて 3 みだれて 4 つぶれて
- 2 幸いのことに、父の心臓の手術はうまくいった。
1 ゆかい 2 とくい 3 さいわい 4 あいまい
- 3 住民は高層マンションの建設に反対している。
1 こうそ 2 こうそう 3 こうぞう 4 こうぞ
- 4 私たちは、20年ぶりに故郷に帰ってきた友人を温かく迎えた。
1 あたたかく 2 やわらかく 3 こまかく 4 わかく
- 5 かれは年齢を重ねるにしたがって、性格が穏やかになった。
1 しょうしつ 2 しょうかく 3 せいかく 4 せいしつ

問題2 _____の言葉を漢字で書くとき、最もよいものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

- 6 白は純潔をしょうちょうしている。
1 像徴 2 象徴 3 象徴 4 像徴
- 7 近頃、火事が多いので、しょうぼうしょでは、緊張が続いている。
1 消防署 2 消防著 3 消防著 4 消防署
- 8 それを見た彼女は、恐怖のあまりで大声で、さけびながら、逃げていった。
1 吸びながら 2 呼びながら 3 叫びながら 4 吹びながら
- 9 教師は、せいとの成績だけではなく心の問題にも目を向けたほうがよい。
1 制従 2 制徒 3 生徒 4 生徒
- 10 人ごみの中で娘がいなくなり、必死でさがした。
1 捜した 2 査した 3 検した 4 測した

問題3 _____に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- 11 彼は経済_____では知られた存在だ。
1 界 2 帯 3 域 4 区

12 ご宿泊ですね。ではこの欄に、お名前とご住所をご_____ください。

- 1 記憶 2 記入 3 記念 4 記録

13 あの人の命令に_____なんて、私にはできない。

- 1 ためらう 2 うやまう 3 うらなう 4 さからう

14 一般に_____が高い地域では、冬の寒さがきびしい。

- 1 経度 2 緯度 3 角度 4 限度

15 昨日ゼミで話し合った話題は、子供の数が減っているという、_____「少子化」の問題だった。

- 1 あらゆる 2 いわゆる 3 あくる 4 さる

問題4 _____に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

16 仕事はいろいろな資料を集めて_____します。

- 1 視察 2 検査 3 発明 4 分析

17 私のフランス語は、まだ日常生活で十分役に立つという_____ではありません。

- 1 レベル 2 パターン 3 スタイル 4 ゴール

18 「テスト、どうだった。」

「_____できた。」

- 1 さっぱり 2 ちっとも 3 あんまり 4 まあまあ

19 このいすは子供の身長に合わせて高さを_____することができる。

- 1 調節 2 安定 3 処理 4 共通

20 「これは、おいしいですね。」

「どうぞ、たくさん召し上がってください。_____。」

- 1 ごえんりょなく 2 おかまいなく 3 おじゃましました 4 かしこまりました

21 彼は目立つことが好きで、いつも_____服を着ている。

- 1 じみな 2 はでな 3 あらたな 4 のんきな

22 風邪がとても_____しているので、気をつけてください。

- 1 拡大 2 伝染 3 普及 4 流行

問題5 _____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

23 今は大連の観光ブームです。

- 1 効果 2 状態 3 流行 4 緊張

24 仕事ばかりじゃなくて、たまには娯楽も必要だ。

- 1 ドラマ 2 パーティー 3 レジャー 4 デート

25 彼は、旅行中に起きた奇妙な出来事をもとにして、小説を書いた。

- 1 すぐれた 2 かわった 3 あきれた 4 おどろいた

26 社長は、記者会見でそのうわさを打ち消した。

- 1 正しくないと言った 2 おかしくないと言った
3 開きたくないと言った 4 分からないと言った

27 バスはまもなく来るでしょう。

- 1 いずれ 2 ほとんど 3 もうすぐ 4 やっと

問題6 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

28 気候

- 1 この島は気候がおだやかで、すごしやすい。
2 夜になると気候が下がりました。セーターを持っていくといいでしょう。
3 この国では、三月は卒業の気候だ。
4 運動会をするかどうかは、明日の気候を見て決めます。

29 たとえ

- 1 たとえ彼が参加するなら、来週のハイキングは楽しいものになるだろう。
2 たとえ春になったのに、まだ寒い。
3 たとえ一度や二度失敗しても、私はあきらめない。
4 たとえ病気がなおったら、みんなとスキーに出かけたい。

30 薄める

- 1 夏は暑いので、着る物を薄めます。
2 この薬品は、使う時水で薄めます。
3 今度車を買うなら、色を薄めます。
4 ネコは、太陽の光が強いところでは目を薄めます。

31 甘やかす

- 1 コーヒーに砂糖を入れて甘やかします。
2 その子犬は甘やかされた声で母犬を呼んでいました。
3 今日会社で課長に「よくやった」と甘やかしてもらった。
4 彼は小さいころから甘やかされて育つたらしい。

32 いったん

- 1 いったんだけ言うから、よく聞いてほしい。
- 2 週にいったん母に電話をします。
- 3 ここは今までいったんも来たことがない。
- 4 いったんうちに帰ってから、また来ます。

問題7 次の文の()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

33 多くの観光客が訪れる()、確かに山からの眺めはすばらしかった。

- 1 以上
- 2 反面
- 3 ことなら
- 4 だけあって

34 展覧会に()近くの公園をぶらぶら散歩してきた。

- 1 行くからには
- 2 行くうちに
- 3 行ったついでに
- 4 行った上は

35 一度ぐらい断られた()、そんなに簡単にあきらめないでください。

- 1 ものの
- 2 わりに
- 3 からといって
- 4 のみではなく

36 彼女の笑顔は太陽()明るくかがやいている。

- 1 気味に
- 2 っぽい
- 3 みたい
- 4 のように

37 全力を出しましたが、残念()、優勝できませんでした。

- 1 だけに
- 2 ながら
- 3 どころか
- 4 かと思うと

38 好きか嫌いかに()、この仕事は必ずしなければならない。

- 1 つけ
- 2 つれ
- 3 よれば
- 4 かかわらず

39 値段は別として、味の良さ()このレストランが一番だ。

- 1 にかけては
- 2 にしては
- 3 をこめては
- 4 をぬきにしては

40 契約()必要な書類をお知らせください。

- 1 に際して
- 2 に向かって
- 3 のもとに
- 4 をはじめ

41 会議の開始に()、新しいメンバーが紹介された。

- 1 くらべて
- 2 こたえて
- 3 さきだって
- 4 そって

42 大学では日本文学史に()研究したいと思っています。

- 1 ついて
- 2 たいして
- 3 わたって
- 4 とまなつて

43 風で紙が飛んでしまうので、本()重いものを載せておこう。

- 1 か何か
- 2 かどうか
- 3 としても
- 4 といったら

44 約束の日までに製品が完成しない()、わが社の信用がなくなってしまう。

- 1 ように
- 2 としたら
- 3 につけても
- 4 わけがなく

問題8 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

(問題例)

あそこで _____ ★ _____ は山田さんです。

- 1 テレビ 2 見ている 3 を 4 人

(解答の仕方)

1. 正しい文はこうです。

あそこで _____	_____ ★ _____	は山田さんです。
1 テレビ	3 を	2 見ている 4 人

2. ★ に入る番号を解答用紙にマークします。

(解答用紙)

(例)	① ● ③ ④
-----	---------

45 この程度の _____ ★ _____ 勝てないぞ。

- 1 次の試合に 2 文句を言う 3 練習で 4 ようでは

46 その政治家が _____ ★ _____、 _____ 論議がわき起こっている。

- 1 さまざまな 2 言った一言 3 スピーチで 4 をめぐって

47 高速道路は今のところを渋滞していない _____、 _____ ★ _____、 _____ 目的地に着くだろう。

- 1 あと30分で 2 と 3 から 4 この調子だ

48 壁の時計が斜めになっていた _____ ★ _____、 _____ 曲がってしまった。

- 1 掛け直し 2 かえって 3 ので 4 たら

49 数週間の入院生活で、健康の大切さを _____。 _____ ★ _____、 _____ 健康に気をつけて生活しようと決心した。

- 1 もっと 2 これを 3 実感した 4 契機に

問題9 次の文章を読んで、50から54の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

「今週末は快晴に50」。こんな天気予報を聞いて、いつからいつまでを「週末」だとイメージするか。答えは土曜、日曜という人が5割。「常識的」と感じるかもしれないが、残りの5割はそう考えていないと思うと、51驚く。

これはNHKの放送文化研究所が定期的に行っている言葉遣いに関する全国調査の一部。昨年11月のアンケート(注1)で20歳以上の男女約1400人が回答した。「週末」については20代で四人に一人が、金曜の夜から日曜の夜までと比較的長くとらえている(注2)。週休二日制が当たり

前、という生活スタイルが身についている[52]だろう。

[53]、60代以上になると週末は土曜だけと考える人が19%。日曜は「末」ではなく、あくまで一週間のはじまりの日ということだ。単純な言葉一つといっても「常識」にはずいぶんと[54]。

(「女性かわらばん」2000年2月14日付日本経済新聞による)

(注1) アンケート：おおぜいの人に同じ質問をする調査

(注2) とらえる：考える

[50]

- 1 恵まれるそうです 2 恵まれそうです 3 恵まれるらしい 4 恵まれるだろう

[51]

- 1 せめて 2 すべて 3 ちょっと 4 わずか

[52]

- 1 せい 2 ため 3 ことから 4 以上

[53]

- 1 ところが 2 しかし 3 それから 4 一方

[54]

- 1 幅が利く 2 幅が利かせる 3 幅がある 4 幅がない

問題10 次の(1)から(5)までの文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適切なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

昔、テレビで対談(注1)をやったとき、「テレビが盛んになって、子どもが勉強しなくなったと親から非難(注2)されるが、社長はどう思うか」と聞かれたことがある。それで私は「子どもの教育は学校だけのものではない。テレビはいろいろな社会情勢(注3)を知らせ、みんなの考え方を多面的に知るにはなかなか大きな役割を果たして(注4)いる。勉強というものを、そう小さな枠にはめて(注5)考えないでほしい」と答えておいた。

子どもの個性や能力といったものは、日常生活の中に生き生きと表われている。

(PHP研究所編『本田宗一郎「一日一話」－“独創”に賭ける男の哲学』による)

(注1)対談：二人の人がある決まったテーマについて話し合うこと

(注2)非難：欠点などを取り上げて、悪く言うこと

(注3)社会情勢：変化していく社会のようす

(注4)役割を果たす：働きをする

(注5)枠にはめる：ある一定の範囲に限る

55 本文の内容に合っているものはどれか。

- 1 子どもの教育は、テレビという小さな枠にはめて考えるべきではない。
- 2 テレビからの情勢は重要なので、学校でも積極的に取り入れるべきである。
- 3 子どもの勉強は学校だけでするものではなく、あらゆる経験が勉強である。
- 4 子どもの個性や能力は日常生活で伸びるので、学校での教育は必要ではない。

(2)

昨夜、寝られなかったという方、心配いりません。寝られなくてもいいんです。人間というものは、寝よう寝ようと思えば思うほど、目が冴えて(注1)しまうようにできています。ですから、眠れればよし(注2)、寝られなくてもいい、どっちでもいいと思うようにしてください。なかなか眠りにつけないときは、積極的に「寝られなくてよかった。寝られなかったからこそ、読書ができた」、「目が冴えて、友達への手紙が書けた」というふうに考えてください。そうしたプラス思考(注3)の考え方が、寝るということにつながるのではないかと思います。

(早川一光『老い方練習帳』による)

(注1)目が冴える：頭や目などの働きが活発になる

(注2)よし：いい、問題はない

(注3)プラス思考：物事を良い方向に考えること

56 筆者によると、どうしても寝られないとき、どうすればいいか。

- 1 寝ようと思えば、必ず寝られると考えて、眠くなるのを待つ。
- 2 寝られないことは問題であるので、積極的に寝るように努力する。
- 3 自然に眠くなるように読書したり手紙を書いたりして目を疲れさせる。
- 4 気にしないで、寝られないことでいいこともあるのだと考えるようにする。

(3)

日本には世界平均の約2倍近い雨が降っている。ところが、国の面積が小さく人口が多いため、国民一人当たりの雨の量は世界平均の4分の1程度しかない。

実際たくさんの雨が降っても、日本には流れが急な川が多いので、その雨水はすぐに海へ流れ出てしまう。また、雨は梅雨や台風の季節などに集中して降り、それ以外の時期はあまり降らな

いし、雨の量は地域によってもかなり差がある。

このように考えると、（ ）。日本人は水をもっと大切な資源として使っていくべきなのではないだろうか。

57 （ ）にはどんな文が入るか。

- 1 日本は決して水が豊かにある国だとはいえない
- 2 日本は年間を通して降る雨の量が多い国だと言える
- 3 日本は川などが多いので、水に恵まれていない国だとは言えない
- 4 日本は地域による違いがあるが、全般的に雨の少ない国だと言える

(4)

日本の職場では最近、暑い夏にノーネクタイ(注1)、ノー上着で過ごそうという動きが見られる。これは環境のことを考えて、服装で体感温度(注2)を調節し、冷房に使う電気の量を減らすのが目的である。寒がりです冷房に悩まされてきた人たちにとっては、いい知らせだと言えるだろう。

ところが、これでその人たちみんなが喜べるというわけでもないのだ。例えば、放送局の中を考えてみよう。放送に使われる機械は暑さに弱いものが多いため、冷房が必要となる、機械のためには、どんな寒くても人間のほうが我慢するしかないのである。

(注1)ノーネクタイ：ネクタイをしないこと

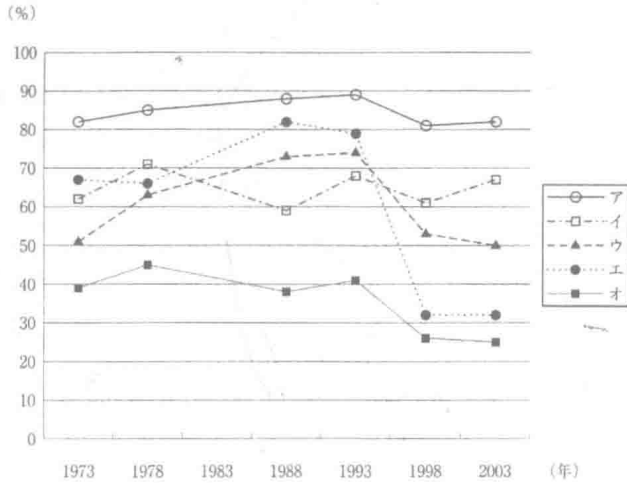
(注2)体感温度：体で感じる温度

58 本文の内容とあっているものはどれか。

- 1 環境のことを考えて、放送局で働く人たちは電気の使用量を減らさなければならない。
- 2 冷房が強いと壊れる機械のことを考えて、放送局の人は暑さを我慢しなければならない。
- 3 環境を守るために、寒さに弱い人たちは服装で温度を調節して過ごさなければならない。
- 4 機械を守るために、放送局で冷房をつけて寒さを我慢しながら過ごさなければならない。

(5)

ある研究所は、20歳以上の日本人男女を対象に、1973年から定期的に日本の現状評価についての質問調査を行っている。下のグラフは、そのうちも「芸術」「経済力」「心の豊かさ」「科学技術の水準」の5つの項目について、＜非常によい＞と＜ややよい＞を合わせた選択率の変化を示したものである。



それによると、「科学技術の水準」は1973年の調査開始時から、徐々に伸びた後いったん下降しているが、最近またわずかに回復傾向が見られる。「芸術」はおよそ10%の幅で上がったり下がったりを繰り返し、2003年に評価が上がったものの、今後も評価が伸びるかどうかは分からない。一方、「経済力」は1988年を最高に、それ以降評価は下がり、2003年の調査でも回復は見られない。また、「心の豊かさ」は毎回低い評価を受けていたが、1993年以降さらに低くなり、「生活水準」と同様、その後も低いままである。日本の現状評価は、1998年以降多少上向きの傾向が見られる項目はあるが、全体的に下がっているということがこの調査からわかった。

59 文章の内容とグラフが合う組み合わせはどれか。

- 1 ア：科学技術の水準 イ：芸術 ウ：生活水準
エ：経済力 オ：心の豊かさ
- 2 ア：科学技術の水準 イ：心の豊かさ ウ：生活水準
エ：芸術 オ：経済力
- 3 ア：生活水準 イ：芸術 ウ：科学技術の水準
エ：心の豊かさ オ：経済力
- 4 ア：生活水準 イ：経済力 ウ：科学技術の水準
エ：芸術 オ：心の豊かさ

問題11 次の(1)から(3)までの文章を読んで、それぞれの問いに対する答えとして最も適切なものを1・2・3・4から一つ選びなさい。

(1)

他人に注意するのが好きな人がいる。切符売り場などで、人々が列をつくって並んでいるのに割り込む(注1)人に、「みんな、順番で待っているのよ」などと注意する。内心、何か言いたい、と思っていた他の人々は、「代わりに言ってくれてよかった」と、ほっとする(注2)。注意されたほうは、文句を言いつつも、列の後ろに並ぶ。

科学は、他人に注意するという人間の行動に、「利他行動」という視点(注3)からアプローチする(注4)。

必ずしも自分の得にならない、むしろ損になるかもしれないのに、他人の利益のために取捨する(注5)、というのが利他行動である。例えば、自分が狩った獲物(注6)を他人にも分け与えるという行動もそうだ。

なぜ、注意することが利他行動になるのだろうか。注意された相手は、その後、ルール(注7)を守ってきちんとした行動を取るようになるかもしれない。そうなれば、結果、その人と接する人々は得をすることになる。自らは何の行動も取っていないのだから、「ゼロのコスト(注8)」で、そのような利益を得たことになる。

注意をする人も、そのことで得することもあるかもしれない。一方で、行動することにはエネルギーが必要であり、喧嘩になったり、不快な思いをしたりするリスク(注9)もある。自らがそのような不利益を被り(注10)つつ、他者には無償(注11)の利益を与えるという意味で、「注意すること」は利他行動なのである。

(茂木健一郎『脳の中の人生』による)

(注1)割り込む：順番を守らずに間に入る

(注2)ほっとする：安心する、心が落ち着く

(注3)視点：物事を考えるときに見方

(注4)アプローチする：(研究対象に)迫る

(注5)取捨する：困難に状況であってもためらわずに行動する

(注6)狩った獲物：食物として捕らえた動物

(注7)ルール：規則

(注8)コスト：費用

(注9)リスク：危険性

(注10)被る：受ける

(注11)無償：自分のしたことに対してお礼のお金などをもらわないこと

[60] 「内心、何か言いたい」とあるが、だれにどんなことを言いたいのか。

- 1 注意した人にありがとうとお礼を言いたい。
- 2 割り込んで来る人に静かにするように文句を言いたい。
- 3 注意した人に自分も注意するつもりだったと言いたい。
- 4 割り込んで来る人に列に入ってきてちゃんと並ぶように言いたい。

[61] ここでの「利他行動」とは、何か。

- 1 自分には損になる可能性があっても、他人のためにする行動
- 2 自分自身も豊かな気分になれるように、他人のためにする行動
- 3 他者の利益は結局自分の利益になると考えて、他人のためにする行動
- 4 自分が損をする可能性に気付かず、他人のことだけを考えてする行動

[62] 「注意すること」の「不利益」として考えられることは何か。

- 1 注意する人もされる人も不愉快な思いをすること
- 2 注意することで周りの人が不愉快な思いをすること
- 3 注意する人が注意することで不愉快な思いをすること
- 4 注意することで注意された人が不愉快な思いをすること

(2)

ある日、知人と喫茶店で話していたとき、おもしろい話を聞いた。知人は大学時代に交換留学の機会を得て9ヶ月アメリカの大学に留学したそうだが、その留学を終えて帰国するとき、心に残る思い出ができたと言う。以下、その知人の話である。

アメリカに行くときは飛行機だったが、帰りは船に乗ってみたいくて、貨客船で帰ることにした。貨客船は基本的に貨客船であるが、乗客も11人まで乗せることのできる船だった。その貨客船に乗ってアメリカ西海岸の港を出て横浜(注1)に向かった。

飛行機なら到着時とかに時計を一度だけ調節するのが普通であるが、船旅では、おもしろいことに、港を出てから横浜に着くまで毎日寝る前に1時間時計を遅らせるように船員に言われた。言ってみれば、1日が25時間になったわけである。ところが、日付変更線を越えるときに、日付を1日先に進めることになった。()、1日失われたのである。

ところで、その船には小学校の教師を定年退職(注2)し、息子さんと一緒に日本へ旅行に行くシックラーさんという女性が乗っていた。そして、そのシックラーさんの誕生日がたまたま日付